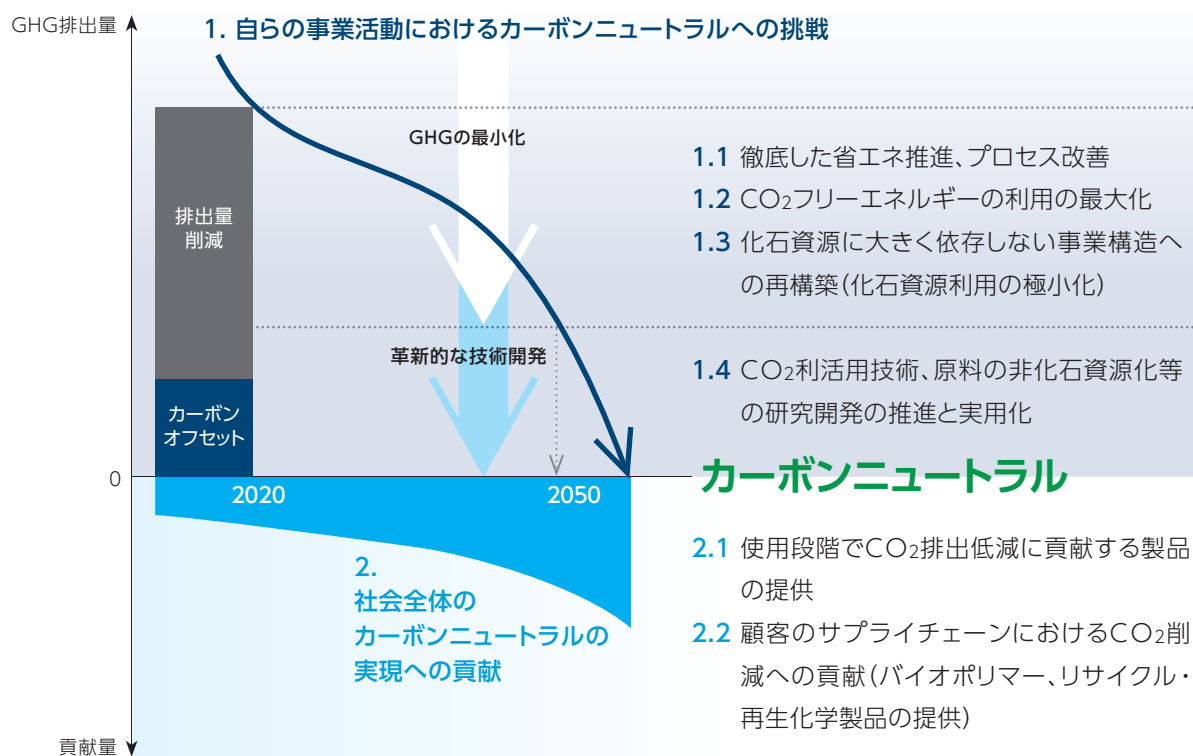


## 2050年カーボンニュートラルへの挑戦



UBEグループは、2021年4月26日、「UBEグループ 2050年カーボンニュートラルへの挑戦」を宣言しました。自らの事業活動から排出される温室効果ガス（GHG）の実質排出ゼロに挑戦するとともに、環境に貢献する製品・技術に関わる研究開発の推進とイノベーションの実用化により、社会全体のカーボンニュートラルに貢献していくことを目指します。

2020年5月に「UBEグループ環境ビジョン2050」を表明しましたが、さらにもう一段踏み込んでGHGの削減や利活用を進めるとともに、地球環境に貢献する技術・製品を積極的に創出することで、脱炭素社会をリードするソリューションプロバイダーとして取り組んでまいります。



UBEグループは、2020年4月に地球環境問題に関する4つの個別課題(地球温暖化対応、海洋プラスチックごみ問題、生物多様性保全、および水資源の保全)を地球環境問題とし、UBEグループ統一の「取り組みの考え方」を策定しました。

2050年カーボンニュートラルに向け、GHG排出量の削減目標(UBEグループ17%、化学部門20%、2013年比)および環境貢献型製品・

技術の連結売上高比目標(50%以上)を2030年度の数値目標としています。詳細はP62-63「地球環境問題」をご覧ください。また、環境貢献型製品等の詳細は、P28-29の「社会に提供する価値:人を支える、暮らしを支える、地球を支える製品群」を、革新的な技術開発への取り組みについては、P16-17の「UBEグループのイノベーション:環境新技術」をご覧ください。